

# 取扱説明書

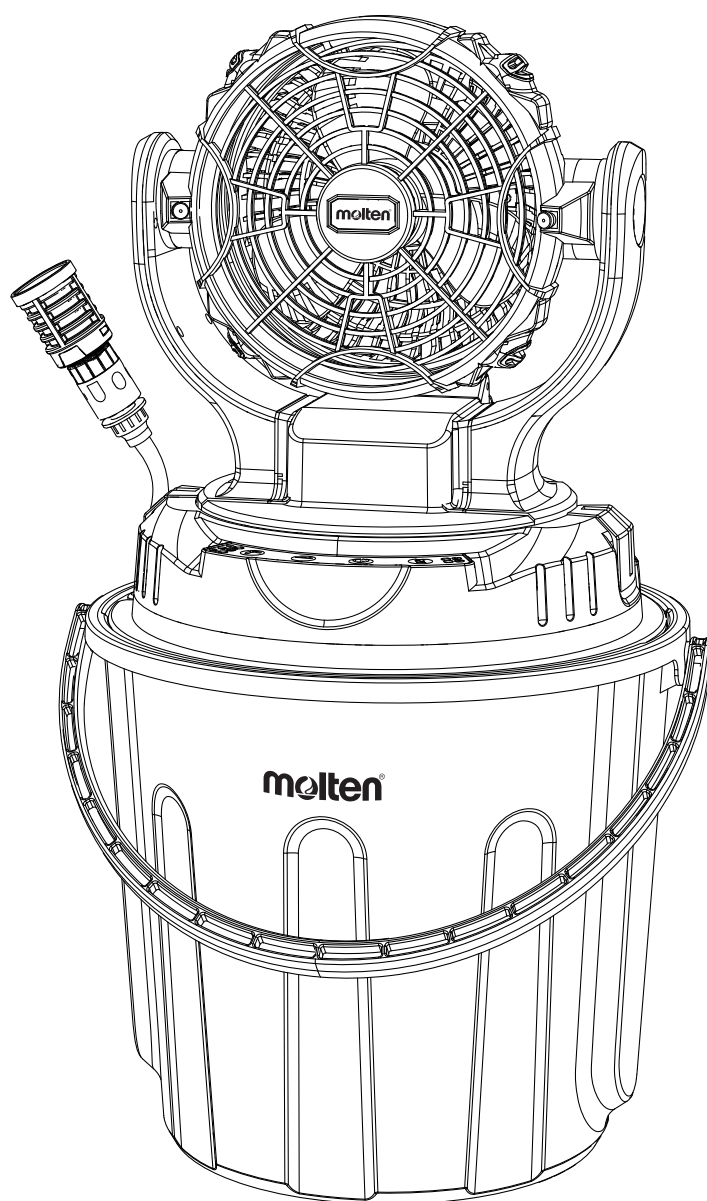
**molten**<sup>®</sup>  
*feel the emotion*

## アウトドアミストファン

品番 WC0010

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる場所に保管し、必要な時にお読みください。



# 目次

1.安全上のご注意	3
2.各部の名称	7
3.ご使用前の準備 組み立て	8
4.基本操作	9
5.使用方法	10
6.故障かなと思ったら 仕様 保証書	16

# 1 安全上のご注意

本書では、製品を安全にお使い頂き、お客様や他の人々への危害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を警告マークで表示しています。このマークは誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。

それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。

また、これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

**⚠ 危険** 誤った使い方をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示します。

**⚠ 警告** 誤った使い方をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**⚠ 注意** 誤った使い方をしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

## 使用する安全確保について

- ⚠ 危険**
- 本製品は、水の気化熱とファンの風を利用した屋外スポーツ時の暑さ対策用のミストファンです。用途以外で使用しないでください。
  - 可燃性液体、ガス、ほこりなどの爆発物がある環境では電動機器を操作しないでください。電動機器から発生した火花が、埃や煙に引火する恐れがあります。
  - 作業員以外の人や子供を近づけないでください。子供やペットなど、作業員以外の人はこの製品に触れないようにしてください。

## バッテリー取扱上のご注意

- ⚠ 危険**
- バッテリーパックを燃やしたり焼却したりしないでください。バッテリーパックが爆発して、人身事故や故障の原因となります。バッテリーパックを燃やすと、有毒なガスや物質が発生します。
  - バッテリーパックを押しつぶしたり、落としたり、破損させたりしないでください。バッテリーパックや充電器が強い衝撃を受けたり、落下したり、車などに踏まれたり、破損している場合（釘穴があいている、ハンマーで叩かれた、踏みつけられたなど）は使用しないでください。

- ⚠ 警告**
- 弊社指定のバッテリーパック以外は使用しないでください。他のバッテリーを使用すると、機器の破損や誤作動の原因となり、重大な事故を招く恐れがあります。
  - 充電する際は、弊社が指定する充電器以外は使用しないでください。別の充電器を使用した場合、火災を引き起こす恐れがあります。
  - 本機器には指定のバッテリーパック以外は使用しないでください。他のバッテリーパックを使用した場合、けがや火災の危険性があります。
  - バッテリーパックを使用していないときは、バッテリーパックにクリップやコイン、鍵、くぎ、ネジなど、端子同士を接触させる可能性がある小さな金属に近づけないようにしてください。バッテリーの端子同士が短絡（ショート）してしまうと、やけどや火災を起こす恐れがあります。
  - 過酷な条件下では、バッテリーから液漏れすることがありますので、触れないようにしてください。濡れた液体に誤って触れてしまった場合は、水で洗い流してください。万が一、液体が目に入った場合は、すぐに医師の診断を受けてください。バッテリーから漏れた液体は、皮膚炎またはやけどの原因になります。
  - 破損または改造したバッテリーパックや機器を使用しないでください。破損または改造したバッテリーは予期しない動作や、火災、爆発、けがの原因になります。

- 雨や雪、湿気や水分の多い場所でバッテリーパックを充電しないでください。
- バッテリーパックや機器を火の近くや高温下に置かないでください。バッテリーの許容温度範囲は 10℃～40℃です。
- 寒い屋外では充電しないでください。
- 充電は室温で行ってください。
- 火の近くや 40℃以上の温度にさらされると、爆発の恐れがあります。

## 注意

- バッテリーパックは冷しい場所 (25℃が理想的) に 40% 以上充電された状態で保管してください。
- リチウムイオンバッテリーは自然に経年劣化します。バッテリー容量が新品時の 80% に低下した場合、バッテリーパックの交換が必要です。劣化したバッテリーパック内の弱ったセルは、機器の正常な動作に必要な電力要求を満たすことができなくなり、安全にお使いいただけない恐れがあります。
- バッテリーを過放電しないでください。過放電すると、バッテリーセルが破損します。
- バッテリーの性能が著しく低下したり、電子保護装置が作動したりした場合、すぐに作業を中止してください。
- バッテリーパックは、満充電にした後に保管してください。
- 過負荷からバッテリーと機器を保護してください。過負荷がかかった場合、外見上は分からなくても、すぐにバッテリーケースの内部が過熱し、セルが破損します。
- バッテリーに傷や衝撃を与えないようにしてください。  
1メートル以上の高さから落下したり、強い衝撃を受けたりしたバッテリーは、バッテリーパック内のセルが著しく破損している可能性があります。そのような場合は、自治体の指示に従い、適切にバッテリーを処分してください。
- バッテリーパックに過負荷がかかり過熱した場合、保護回路が作動し機器の電源を切ります。保護回路が作動した場合は、それ以上は電源ボタンを押さないでください。バッテリーパックが破損する恐れがあります。

## 充電器の取扱上のご注意

### 警告

- 付属以外の充電器を使用しないでください。
- 電気プラグやコードの破損を防ぐため、充電器のプラグを外すときは、コードを持たずにプラグを持ち、コンセントから引き抜いてください。
- 充電器を、コードを持って持ち運びしたり、コードを引っ張ってコンセントから抜いたりしないでください。
- 説明書の指示に従い、バッテリーパックや機器を充電してください。誤った方法や指定の範囲外の方法で充電すると、バッテリーが損傷し、火災の危険性を高めます。
- 本機器やバッテリーパックの改造や修理をしないでください。
- 充電器の使用時、コードを踏んだりつまづいたり、破損や負荷を与えたりしないように注意してください。
- コードやプラグが破損している充電器は使用しないでください。破損した充電器は直ちに交換してください。
- どうしても必要な場合を除き、延長コードは使用しないでください。コードの誤使用、破損したコードの使用、不適切な延長配線は、火災や感電の危険があります。
- 充電器の定格は、AC100～240Vです。充電器は適切なコンセントに差し込んでください。
- 充電器を使用していないときは、電源プラグを抜いてください。電源プラグを抜いた充電器からは、バッテリーパックを必ず取り外してください。

## 充電器と充電中に関する注意事項



### 注意

- 長時間使用すると、バッテリーパックが熱を持ちます。充電器に接続する前に、バッテリーパックを室温まで冷ましてから充電してください。
- バッテリーを過充電しないでください。最大充電時間を超えないようにしてください。充電済みまたは一部充電されたバッテリーパックを頻繁に充電機に接続すると、過充電になりセルが破損することがあります。バッテリーを何日間も充電器に接続したままにしないでください。
- 充電中に湾曲や変形を起こしたバッテリーや、その他の異常な症状（ガス発生、シューシュー音がする、亀裂など）を起こしたバッテリーは使用しないでください。
- 付属しているバッテリーパックは、満充電されていません。初めて使用する前には、バッテリーパックを満充電にしてからお使いください。
- バッテリー性能を最適化するため、バッテリーパックを頻繁に充電し、放電サイクルが短くならないようにしてください。

## 人への安全確保について



### 注意

- 水が入ったバケツにはお子様を近づけないでください。
- お子様に本機器を操作させないでください。
- 推奨する付属品のみを使用してください。不適切な付属品を使用すると、けがをする危険性があります。
- 本機器を運転したまま放置しないでください。ホースの蛇口を完全に閉め、バッテリーパックを取り外し、ミスト噴霧が完全に停止するのを確認するまで、本機器から離れないようにしてください。
- ファンに巻き込まれる恐れのある衣服や装飾品を着用した状態で操作しないでください。
- ミストや水を電線や本機器に向けしないでください。
- 本機器を使用する前に、すべてのホースおよび付属品が適切に接続されていることを確認してください。
- 本機器は屋外専用です。
- 綺麗な水以外の液体（農薬や液体肥料、化学薬品など）は噴霧しないでください。
- ホースやミストチューブは、人が踏んだりつまずいたりしない場所、損傷や負荷を受けない場所に設置してください。
- 本機器を使用する際、コンセントやスイッチの近くに置かないでください。周囲に湿気の影響を受けやすい電気製品等がないことを必ずご確認ください。
- 破損したホースや部品は使用しないでください。
- 強風時に使用する際は、風でミストが電線や本機器に侵入しないよう注意してください。
- ホースをねじったり、極端に曲げたりしないでください。

## 使用・保管環境について

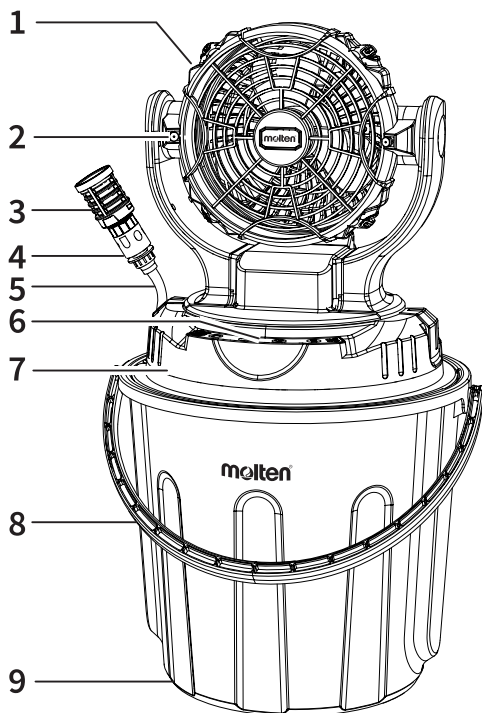


### 注意

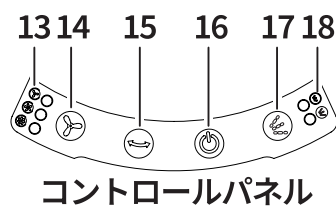
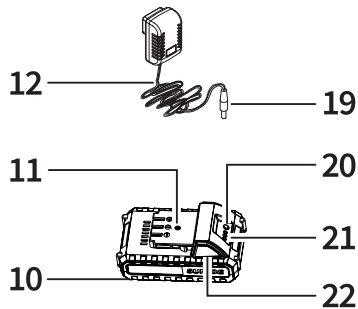
- 本体と充電器を湿気や雨にさらさないでください。セルに危険な損傷を与える可能性があります。
- 本体や充電器を、蒸気や引火性液体の近くで使用しないでください。
- 充電器および本体は湿度の低い環境下で、周囲温度（5℃～40℃）の範囲でのみ使用してください。
- 充電器を40℃以上になる可能性のある場所に置かないでください。特に、炎天下の車内に充電器を放置しないでください。
- バッテリーを過熱から防いでください。過負荷や過充電、直射日光下の放置は、過熱およびセルの破損の原因になります。過熱したバッテリーの充電や作業は行わないでください。
- 充電器と本体は、周囲温度（5℃～40℃）で湿度の低い場所に保管してください。リチウムイオンバッテリーパックは、涼しく湿度の低い場所で、25℃で保管してください。バッテリーパックや充電器、本体は、湿気や直射日光を避けてください。バッテリーは満充電した状態でのみ保管してください（40%以上の充電は必要）。

- リチウムイオンバッテリーパックが凍結しないようにしてください。0℃以下で60分以上保管したバッテリーパックは処分してください。
- バッテリーを取り扱う際は、静電気に注意してください。  
静電気の放電は、電子保護回路やバッテリーセルに損傷を与える可能性があります。バッテリーに静電気が帯電しないように注意してください。電極には触れないでください。

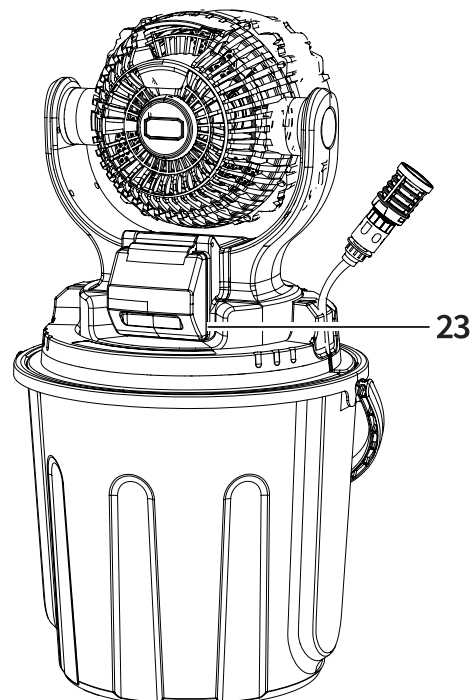
## 2 各部の名称



前面



コントロールパネル



背面

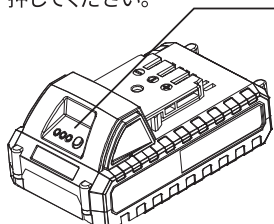
- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1 ファン頭部        | 13 風速表示部          |
| 2 ミストノズル (2カ所) | 14 ファンスイッチ        |
| 3 フィルターケージ     | 15 首振制御ボタン        |
| 4 クイックコネクタ     | 16 電源ボタン          |
| 5 吸水ホース        | 17 ポンプスイッチ        |
| 6 コントロールパネル    | 18 噴霧量表示部         |
| 7 ミストファン台座     | 19 充電器プラグ         |
| 8 バケツ取手        | 20 バッテリーインジケータボタン |
| 9 バケツ          | 21 バッテリーインジケータ    |
| 10 バッテリーパック    | 22 プッシュロックボタン     |
| 11 充電ソケット      | 23 バッテリー収納部       |
| 12 充電器アダプター    |                   |

### 付属品

- ・バッテリーパック 1個
- ・バッテリー充電器 1個
- ・交換用ノズル 4個
- ・取扱説明書

### バッテリー充電量の確認方法

チャージレベルボタンを押してください。



○	チャージレベルボタン
	バッテリー残量が30%以下です。充電が必要です。
	バッテリー残量が60%以下です。もう少しで充電が必要です。
	バッテリー残量は十分にあります。



### 警告

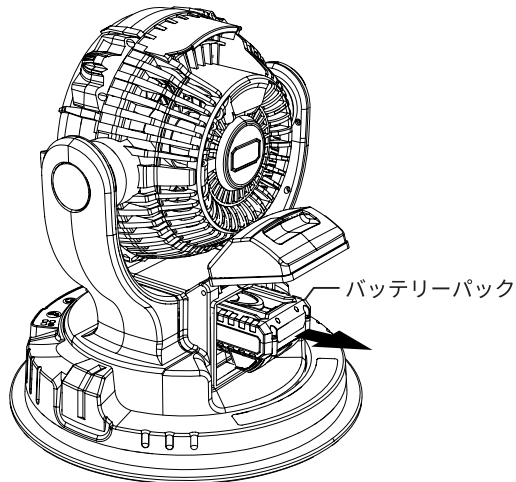
- バッテリーパックの充電には、必ず付属の充電器を使用してください。他の充電器を使用すると、事故や破損の原因となります。
- 感電の危険性を下げるため、充電器のAC/DCプラグに水をつけないでください。

# 3 ご使用前の準備

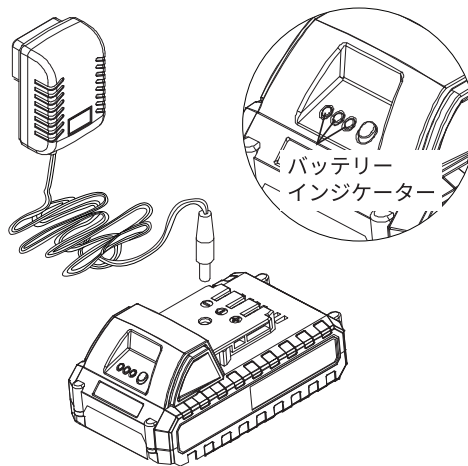
ご使用前にフル充電してください。

## バッテリーの充電方法

1. バッテリー収納部のカバーを開けて、外す前に周りが濡れてないことを確認して、バッテリーのプッシュロックボタンを押して、バッテリーパックをバッテリー収納部から引き出してください。



2. 充電器アダプターを屋内の AC100V の電源コンセントに差し込んでください。充電器のプラグをバッテリーの充電ソケットに接続し、充電を開始します。



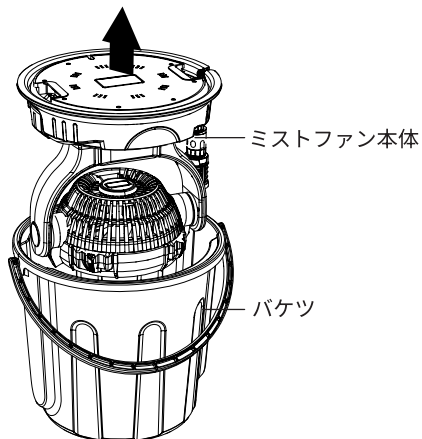
3. バッテリーの充電に要する時間は、約3時間です。充電中は、バッテリーインジケーターのLEDが点滅し、1つずつ点灯していきます。3つのLEDがすべて点灯したら、満充電の状態です。すぐに充電器のプラグを抜いてください。

**⚠ 注意** 火災の危険  
充電器をバッテリーから取り外すときは、必ず充電器をコンセントから先に外し、次に充電器をバッテリーから外してください。

**⚠ 警告** 充電器は、バッテリーが満充電されても自動的に電源が切れるわけではありません。バッテリーを充電器に接続したまま放置しないようにご注意ください。充電が完了したら、必ずプラグを抜いてください。

## 組み立て

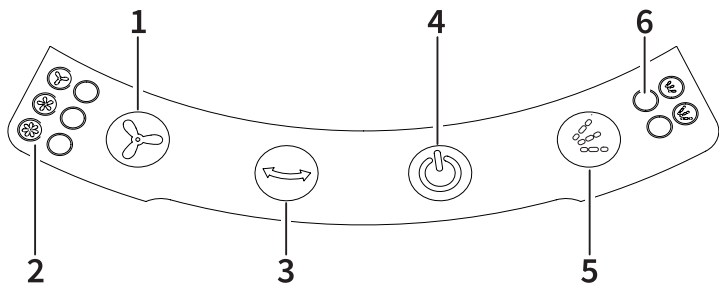
最初に使用するときには、バケツからミストファンを取り出してください。また、使い終わったらミストファン本体をバケツに収納することができます。



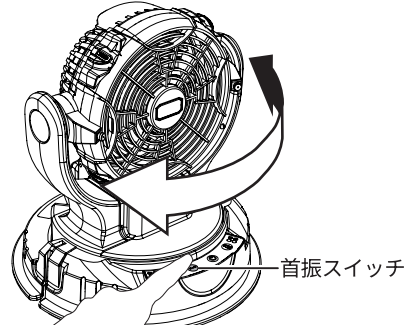
**⚠ 注意** 本体をバケツに収納する際は、必ずバッテリーをとり外し、ファンとバケツを完全に乾かしてから収納してください。バッテリーを取り付けた状態で濡れたまま収納すると、故障の原因になります。

# 4 基本操作

## コントロールパネル操作方法



- 1 ファンスイッチ：ファンの ON/OFF と風速の調節
- 2 風量表示：現在の風量を表示します。
- 3 首振スイッチ：首振り機能の ON/OFF  
-35°から 35°まで左右に自動首振り運転をします。



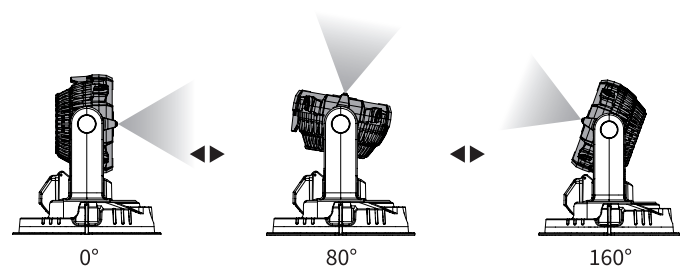
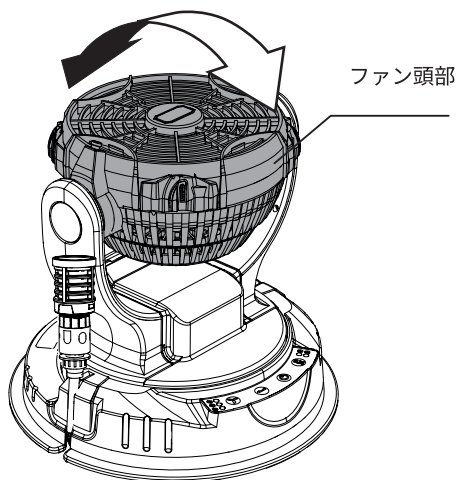
- 4 電源ボタン：本体の電源の ON/OFF
- 5 ポンプスイッチ：ポンプのミスト機能 ON/OFF と調節  
※水道やホースに直結して給水する場合はポンプスイッチ押さない  
てください。故障の原因となります。
- 6 噴霧量表示：現在の噴霧量を表示します。

### 漏水センサーについて

ポンプの使用中にバケツの水がなくなると、噴霧量表示ランプが点滅し、自動的にポンプが停止します。  
バケツに水を補充し再度ポンプスイッチを押すとポンプが再稼働しミストを噴霧します。

## ファン角度調整

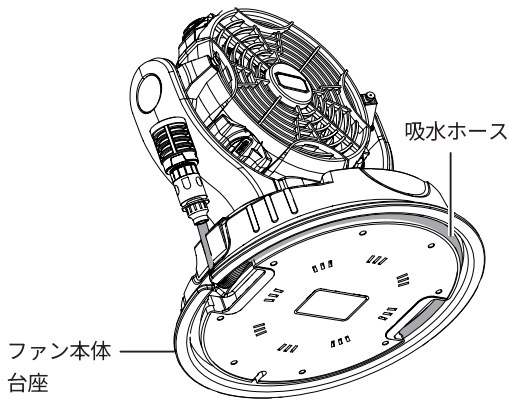
ファン頭部は 0°から 160°まで、20°刻みで角度調節が可能です。



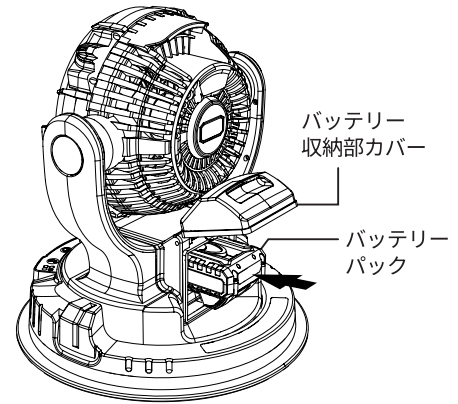
# 5 使用方法

## ミストを使用せずファンのみを使用する

1. バケツを外したファン本体を、安定した場所に立てて置いてください。吸水ホースを図のようにファン本体の根元ではさみ、収納してください。

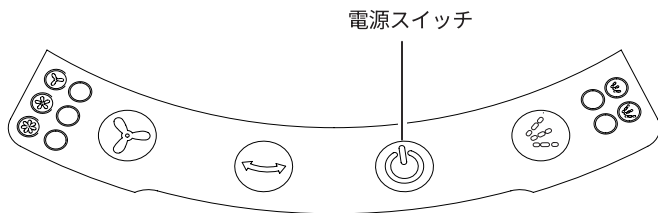


2. バッテリー収納部のカバーを上げて、バッテリーをカチッと音がするまで挿入してください (図8)。バッテリー収納部のカバーを閉じてください。

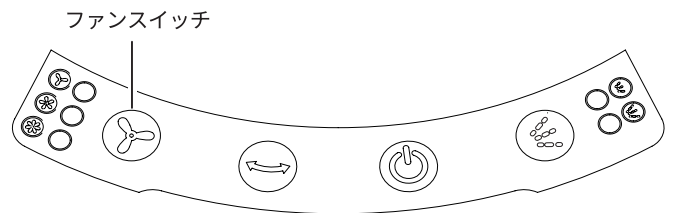


**⚠ 注意** バッテリー収納部カバー内側のバッテリー差し込み口に粉じんや水が付着しているときはきれいに取り除いてください。

3. 電源スイッチを押すと、スイッチが点灯します。



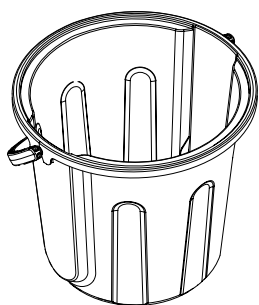
4. ファンスイッチを押してファンを起動し、希望の風量を選択してください。



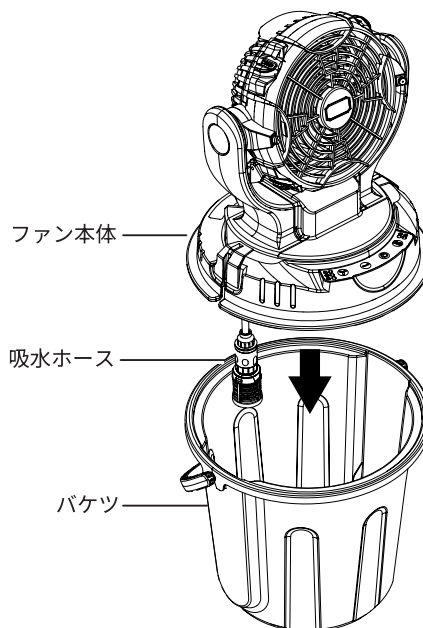
## バケツから給水してミストファンとして使用する

ミストファンは、付属のバケツの上に設置できるように設計されています。バケツは毎回使用前に洗浄してください。

1. 水が入ったバケツを平らで水平な場所に置いてください。  
※きれいな冷水以外は使用しないでください。水を入れすぎないように注意してください。

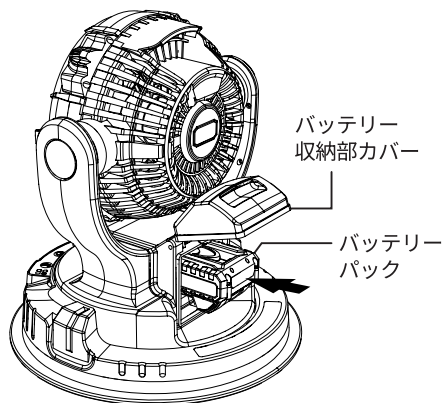


2. ファンの台座をバケツの縁にしっかりとセットしてください。吸水ホースの先端を、バケツの中にあっすぐ下ろしてください。

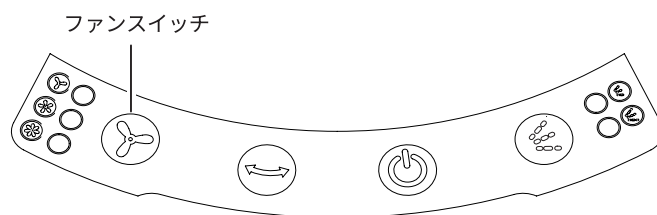


※ファン本体はバケツに取り付けることができませんので、持ち運ぶときはバケツを持ってください。

3. バッテリー収納部が水で濡れていないかを確認して、収納部カバーを上げて、バッテリーをカチッと音がするまで挿入してください。バッテリー収納部のカバーを閉じてください。電源スイッチを押すと、スイッチが点灯します。

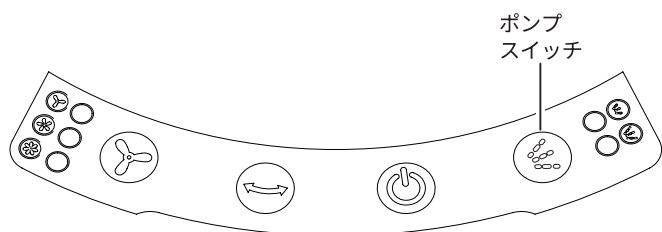


4. ファンスイッチを押してファンを起動し、希望の風量を選択してください。



**⚠ 注意** バッテリー収納部カバー内側のバッテリー差し込み口に粉じんや水が付着しているときはきれいに取り除いてください。

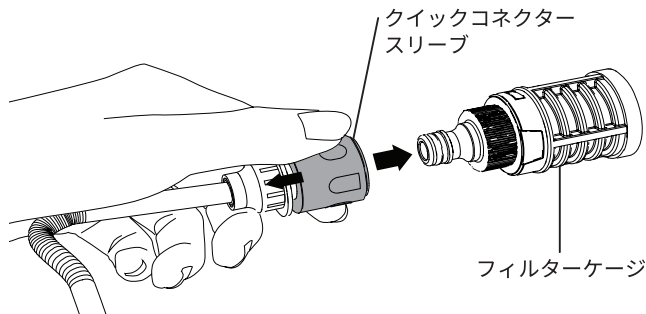
5. ポンプスイッチを押すと、ミスト噴射が開始します。続けてポンプスイッチを押して、希望のミスト噴霧量を選択してください。



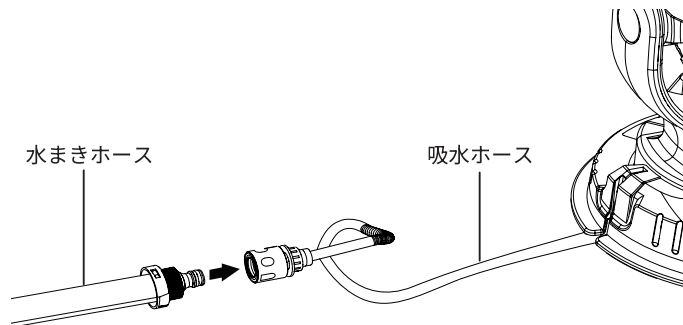
## 水道から給水してミストファンとして使用する

吸水ホースの先端には汎用のクイックコネクタが付いているので、ホースや蛇口に直接接続できます。水道側のアダプタは付属していません。

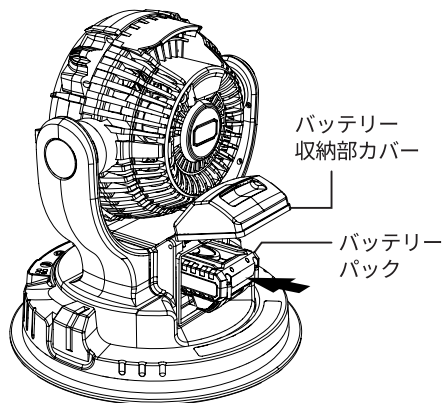
1. クイックコネクタのスリーブを引き下げ、吸水ホースの先からフィルターケースを引き抜いてください。



2. 水道が止まっていることを確認して、吸水ホースのクイックコネクタを水まきホースまたは蛇口に接続してください。



3. バッテリー収納部のカバーを上げて、バッテリーをカチッと音がするまで挿入してください。バッテリー収納部のカバーを閉じてください。

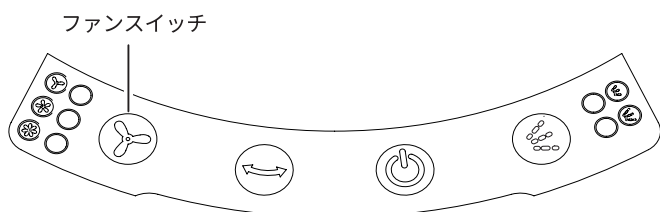


4. 水道の蛇口を開くと、ミスト噴射が開始します。

※ファンを水まきホースや蛇口に接続する場合、ポンプスイッチを押さないでください。ポンプを使用すると摩耗が進み、故障の原因となります。

**⚠ 注意** バッテリー収納部カバー内側のバッテリー差し込み口に粉じんや水が付着しているときはきれいに取り除いてください。

5. ファンスイッチを押してファンを起動し、希望の風量を選択してください。



**⚠ 注意** ミストファンをホースや蛇口に接続した状態で長時間放置しないでください。使い終わったら必ず水道を止めて接続を外してください。

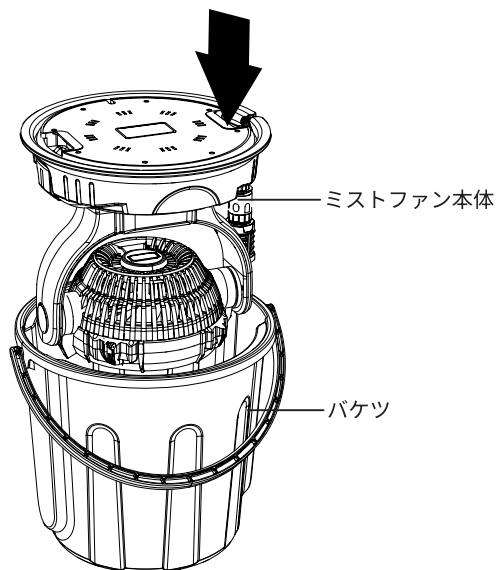
## 使い終わったら

1. 水まきホースや蛇口に接続している場合は、先に水道を止めてください。
2. 電源ボタンを押して、ファンやミストの電源を切ります。
3. バッテリー収納カバーの周りが濡れてないことを確認して、必ずバッテリーを取り出してください。
4. 本体とバケツの水を拭き取りよく乾かしてください
5. 本体とバケツが完全に乾いたことを確認して、本体を逆さまにしてバケツの中に収納してください。



### 警告

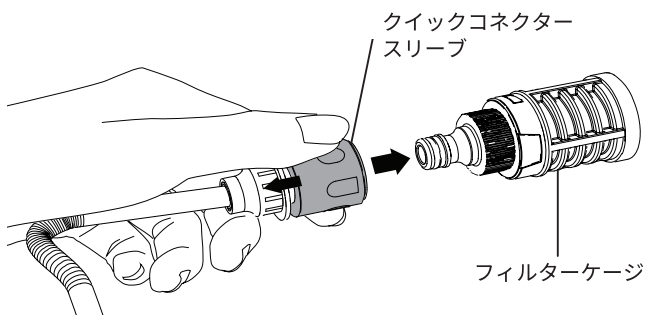
点検やメンテナンス、清掃をする前に、必ずミストファンの電源を切り、バッテリーを取り外してください。  
バケツに収納する際は本体とバケツの水分を完全に乾燥させてから収納してください。



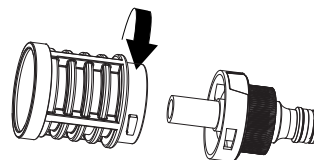
## フィルターのメンテナンス

吸水ホースには、ポンプを保護するためのろ過フィルターが装備されています。フィルターにゴミが付着していないかを定期的に点検してください。

1. クイックコネクタのスリーブを引き下げ、吸水ホースの先からフィルターケースを引き抜いてください。



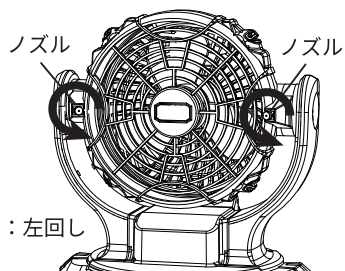
2. フィルターケースを矢印の方向に回して分解し、フィルターケースの内側をきれいな水で洗い流し、ゴミを取り除いてください。



3. ゴミや汚れがついていないことを確認し、クイックコネクタにフィルターケースを取り付けてください。

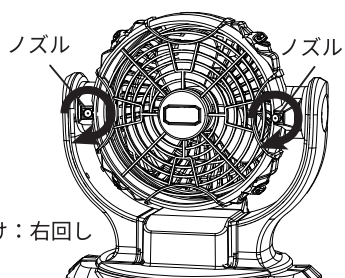
## ノズルのメンテナンス方法 ( 交換方法 )

1. ノズルを矢印の方向に回して、取り外してください。



2. ノズルを外して、きれいな水で洗い流し、ゴミを取り除いてください。

3. 洗い終わったら、ノズルを矢印の方向に回して、再度取り付けて締めてください。



※ノズルを水で洗い流しても、ミストが出ない、またはミスト状にならない場合は、新しいノズルに交換してください。

※メンテナンスをしないと、水質や放置期間により目詰まりする可能性があります。目詰まりしたまま使用すると故障の原因となります。

## 保管方法

ミストファンの保管については、以下の推奨事項に従ってください。

- 本機器の電源を切り、バッテリーを取り外してください。
- ケースやバケツを清掃してください。
- ホースとポンプに溜まった水を排出して乾燥させてください。
- 子供の手の届かない屋内の安全な場所に保管してください。
- 園芸用薬品、凍結防止塩、腐食剤、シンナー、油などに近づけないでください。
- 湿気が少なく、周辺温度が 25°C 前後の環境で保管してください。
- 本体をバケツに収納する際は、必ずバッテリーをとり外し、ファンとバケツを完全に乾かしてから収納してください。

## 航空輸送について

本機器はリチウムイオンバッテリーパックを付属しているため、航空輸送は規制される場合があります。輸送する際は航空会社に問い合わせください。

## 廃棄について

機器の廃棄については、バッテリーパックをファン本体から外して、お住まいの地域の自治体が定める区分に従ってそれぞれ処分してください。

## バッテリーパックに関する注意および処分について

バッテリーパックは、必ず自治体の規則に従ってリサイクルまたは処分してください。



### 注意

放電したバッテリーパックにも電気が残っています。

バッテリーパックのショートによる火災や爆発を防ぐために、処分する前には絶縁テープで端子を覆ってください。



### 警告

けがや爆発の危険を下げるため、バッテリーパックが破損していたり、バッテリーが切れていたり、または完全に放電している場合でも、絶対に焼却しないでください。有毒ガスや有毒物質が周囲の大気中に放出されます。

## 6 故障かな、と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をご確認ください。

不具合現象	確認事項	使用を再開する時
ファンが作動しない	・バッテリーパックを収納部に正しく装着していない。	・バッテリーパックを再装着し、確実に固定されていることを確認してください。
	・バッテリー残量が少なくなっている。	・バッテリーを充電してください。
	・バッテリーパックの接点に粉じんなどが付いて、通電できていない。	・バッテリーパックを取り外して接点を確認し、再度装着してください。
ミストが作動しない ミストの出力が弱い	・フィルターまたはノズルの汚れ、詰まり。	・電源ボタンを OFF にし、バッテリーパックを取り外し、フィルターとノズルを清掃してください。 ・水圧で詰まりを取り除いてください。 ※詳しくは P13-14 を参照ください。 ・新しいノズルに交換してください。
	・バッテリー残量が少なくなっている。	・バッテリーを充電してください。
	・ポンプが水を吸い上げていない。	・電源ボタンを OFF にし、ON にして再起動してください。 ・新しいノズルに交換してください。
ミストスイッチが点滅し、ミストが出ない	・湯水センサー機能が作動している。	・ミストスイッチを OFF にし、バケツに水が入っているか確認し、入っていなければ、水を入れてから、ミストスイッチを ON にして再起動してください。
ミスト状にならない	・ノズルの汚れ、詰まり。	・電源ボタンを OFF にし、バッテリーパックを取り外し、ノズルを清掃してください。 ・新しいノズルに交換してください。

上記を実施しても不具合が解消されない場合、または上記以外の異常がある場合は、使用を中止してください。電源ボタンを OFF にし、バッテリーパックを外してから、販売店に修理をご相談ください。

## アウトドアミストファン (WC0010) 商品仕様

■ファン部 /ABS 樹脂、バケツ部 / ポリエチレン

■本体サイズ：

バケツの上に置いた状態 約 400×370×710mm

バケツに収納した状態 約 400×370×335mm

■重量：約 5 kg

■バッテリー電圧：DC 24V

■バッテリー容量：4.0 Ah

■稼働時間：約 5.5 ～ 17 時間 ※バッテリーフル充電時

風(強) / ミスト(強) / 首振り ON：約 5.5 時間

風(弱) / ミスト(弱) / 首振り ON：約 9.5 時間

風(弱) / ミスト(弱) / 首振り OFF：約 17 時間

■充電器入力：AC100 ～ 240V、50/60Hz

■充電時間：約 3 時間

※充電時間は周囲温度(10°C～40°C)やバッテリーの状態(バッテリーの保存期間や使用度合いなど)により変動します。

■ミスト噴霧量：強(5.5 L/h) 弱(4.9 L/h)

■ホース長：75 cm

■ファン可動域：左右(70°) 上下(160°)

■屋外専用 ※防水・防滴機能なし

### 付属品

- ・バッテリーパック 1 個
- ・バッテリー充電器 1 個
- ・交換用ノズル 4 個
- ・取扱説明書

※品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後 7 年保有しております。ただし、一部の特殊部品については在庫状況により対応できない場合があります。

## 保証書

本保証書は下記の保証規定の内容により、無料で修理および調整を行うことお約束するものです。

品名 / 品番	アウトドアミストファン / WC0010	お名前
保証期間	お買い上げ日より 6 カ月	ご住所
お買い上げ日		お電話番号 ( ) -
販売店名		販売元 株式会社モルテン 東京都墨田区横川五丁目 5-7 電話 03-3625-8302 www.molten.co.jp

■保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 保証書のご提示がない場合
2. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合
3. 使用者側での輸送、移動時の落下などお取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
4. 説明書に記載の使用法および注意に反するお取り扱い、または不良な修理や改造による故障、損傷
5. 火災や天災、異常電圧など、外部に要因がある場合

■保証期間中に、お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書に記載された保証規定にしたがい、無償で修理させていただきますので、製品と本保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

■この保証書は日本国内で使用される場合だけ有効です。

This warranty shall be valid only in Japan.